



校長室だより 足立区立第九中学校

第1号 令和3年4月12日発行 佐藤 豊



校長 佐藤 豊

ご入学・進級おめでとうございます。新年度がスタートしました。

165名の新入生を迎えての入学式が終わりました。全校生徒554名で新年度をスタートしました。4月は出会いの季節。新しいクラス、新しい友達、新しい先生……との出会いがあります。この出会いを大切に、自分のさらなる成長を目指してほしいと思います。

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。皆さんは様々な希望を胸にこの第九中学校へ入学してきたと思います。新年度はあわただしい毎日が続きますが、本校の教職員一同、生徒の皆さんの心と体の成長と、世界に羽ばたく生徒の育成を目指し最善の努力をしていきたいと考えておりますのでよろしくお祈りします。上級生の皆さんも、新入生の良き手本となるようけじめのある生活を心がけてください。そして、新入生が立派な第九中学校の生徒となるように導いてください。

学校での教育を推進していくためには、保護者や地域の皆様のご協力が必要です。保護者の皆様にはお子様の成長に望ましい家庭環境づくりをお願いするとともに、何か心配なことがあればいつでもご相談ください。また、地域の皆様には、地域での本校生徒に活躍の場を提供していただくなど地域活動を通して成長を見守っていただきますようにご支援、ご協力をお願い申し上げます。

対面式・生徒会オリエンテーション・部活動ガイダンスを終えて

「生徒会歓迎の言葉」 新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

「中学生」という新しい立場になって今までとは環境が違うと思います。今、新しい友達ができるか、勉強は難しいか、部活動はどんなことをするのかなど、期待と不安で胸がいっぱいだと思います。しかし、クラスの仲間、部活の先輩などと一緒に活動をしたり、生活をしたりしていくうちに中学校生活がどんどん楽しくなっていくので心配なくて大丈夫です。九中ではまず元気なあいさつ。相手に聞こえる声であいさつをします。校内では先生や保護者の方に会ったらしっかりとあいさつをしましょう。また、「文武両道」を目標に、勉強にも部活動にも一生懸命に取り組んでいます。さらに、運動会をはじめとした行事では、学級・学年・学校で団結し、協力しています。これから3年間、九中生の一員として、私たち2、3年生と共によりよい九中をつくっていきましょう。「生徒会役員一同より」

新入生の皆さんにとっての興味・関心は、学校部活動だと思います。しかし、学校部活動には誤った情報や過度に期待が寄せられ、本来の学校部活動の意義が見失われてしまうことがあります。学校部活動は、「教員（部活指導員・外部指導者）等の指導の下に、生徒が自発的・自主的に行う活動であること、スポーツや文化、芸術の楽しさや喜びを味わい、学校生活に豊かさをもたらす意義を有している。」と明記されています。このことを理解してもらい自分の興味・関心がある部活に自分の意志で入部してもらうことが大切だと考えています。学校部活動は生徒全員が入部しなければいけないものではありません。また、入部しないと入試に不利だとか思われているようですが誤った情報で関係ありません。もちろん、中学生になったのだから何かに挑戦しようという「志」は自分を成長させるためにも大切なことだと思います。このことは、地域のクラブチームやボランティア活動、サークル活動などに参加することでも同じことが言えます。どの部活動に入部するにもご家族で相談し、最終的には自分の意志で決めてください。

